

夏が来た。

忙しさに追われてかけ歩いていた一学期を終えて、ほつと一息つく。いつもと違つた生活ができる夏休みは、私どもにとつて誠に嬉しい。毎日の保育、事務、研究会などとゆつくり考える間もなく過したときには、じゆうぶんに自分をとりもどすときが必要であることを感ずる。ことに教育の仕事にいきさかでもたずさわる人々にとつては、ゆつくりとした気分であらう。いろいろと考える機会を失つたら、何もかもだめになつてしまう。

一個の社会人として、一人の人間として周囲の世界を見なおしてみよう。そして新鮮な空気をからだ一ぱいにとりいれよう。この頃のように忙がしくさわがしい世の中では、尙更のことよりのゆとりがなければならぬのである。それであればみんなが氣狂いじみてしまう。

本誌は日頃、幼児教育の何たるかを考

編集後記

え、正しい幼児教育の道筋を見出したいと望んで、そのための努力をしたいと願つてゐる。技術も大切であるし、研究も必要である。だが教育で最も缺くことのできないものは、社会、人間、教育に関する見識である。個々の知識を実際に生かして動かしてゆく洞察である。技術も磨こう。研究にも励もう。それとともに教養を積むための時間をとつておくことも怠らぬようにしたい。

私どもの仕事のなかには、日日進歩する部分と、変化しない部分とがある。私どもは幼児教育の望みを何処に託するだろうか。

六月号、七月号と特別の編集をしたために、原稿がたまつてしまつて、執筆者の方々に大へん御迷惑をかけてしまつた八月号でもまだ明載しきれないでいる。九月号は例年の通り、日本保育学会の第八回大会研究発表を収録の予定である。暑さの折から、誌友諸氏の御健康をお祈りする。

幼児の教育 第五十四巻 第八号

定価金五十円

昭和三十年七月二十五日印刷

昭和三十年八月一日発行

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学附属幼稚園内

編集兼 津 守 真
発行者

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町二ノ五

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番

○本誌御購読についての御注文は発売所
フレーベル館にお願い致します。